

## 「100万人のキャンドルナイト」趣旨と、 支える企業「キャンドルホルダー」を募る理由について—

「100万人のキャンドルナイト」は、危機的状況にある人類の未来、文化、文明の、すこやかな存続を願う環境NGOの呼びかけにより、自発性と多様性の環境文化運動として、2003年6月22日に始まりました。以来、誰でも参加できる、最も排他的ではない運動として、「参加するひとりひとりが主催者」という精神のもと、昨年夏の国内イベント登録も752件にのぼりました。世界への広がりも見せ、海外72カ国にニュースレターを配信しました。

年々増える全国各地と海外からの問い合わせ、呼びかけの重要ツールであるウェブサイトの更新や取材、ローソクの送付やポスターやハガキを作るためのメインビジュアルの制作など、期待される事務局の責任を果たしつつ、毎年度、資金調達に奔走しております。

私たちは今が肝心だと思っています。未来への希望と勇気、人類の一体感を大事にする「100万人のキャンドルナイト」の精神が、横道に逸れたり、薄まったりすることなく、世界中の人たちへ、未来の子どもたちへ、きちんと届きますよう「100万人のキャンドルナイト」を支える企業「キャンドルホルダー」になっていただけませんか。どうぞよろしく願い申し上げます。

-----

### ■ 「100万人のキャンドルナイト」を支える企業

「キャンドルホルダー」になるには-----

「100万人のキャンドルナイト」の趣旨にご賛同ください。

「100万人のキャンドルナイト」にご参加ください。まわりに呼びかけてください。

「100万人のキャンドルナイト」事務局が2010年1年間活動していくための活動費をご負担ください（一口10万円で何口でも）。

\* 組合・工業会など複数企業から成り立つ組織でのお申込の場合、  
3口からのご検討をお願い致します。

■ 「キャンドルホルダー」になると、  
こんないいことが-----

「100万人のキャンドルナイト」には、参加する人、事務局が発信するウェブ情報をたよりにイベントを開催する人、ローソクやポスターやハガキを受け取る人、がいます。ウェブのアクセス数も夏至、冬至付近は連日約1万人を超えます。NGOの呼びかけから始まった、日本最大規模の環境運動「100万人のキャンドルナイト」のキャンドルホルダーであるということは、民主主義、市民社会、環境、文化に理解を示す企業である、という意味になり、8割近くといわれる、環境コンシャスな人たち、意識の高い市民・消費者の好感度アップに繋がります。

**【キャンドルホルダーロゴが使用できます】**

・「100万人のキャンドルナイト」の正式なキャンドルホルダーであることが告知できる、キャンドルホルダーロゴが広告・広報にお使いいただけます。これはキャンドルホルダーのみの特典です。キャンドルナイト告知、自社企業広告などにお使いください。（データでお送りします。商品パッケージ・POPなど直接の商品販促にはお使いいただけません）。

**【メインビジュアル使用】**

・100万人のキャンドルナイト告知に、メインビジュアルが使用できます。（データでお送りします。変更・修正などの手を加える事は原則できません。細かいことは個別対応いたしますのでご相談ください。）

**【キャンドルサイト上と記者会見での告知】**

・ウェブサイト上の「100万人のキャンドルナイト・キャンドルホルダーページ」で、感謝の気持ちを込めて、告知させていただきます。  
・記者会見、プレスリリース等で「2010年・100万人のキャンドルナイト・キャンドルホルダー」として紹介させていただきます。

**【キャンドルクラブ】**

世界や国内の様々な方面の環境事情に詳しい「100万人のキャンドルナイト」呼びかけ人代表幹事たちによる特別懇親会に優先的にご招待させていただきます。

■キャンドルホルダーになったらそのあとは-----

1年毎にご検討いただけますが、ぜひ3年、5年と長い目で見たとご支援をご検討ください。  
2010年は50社以上募集します。（増減あらかじめご了承ください）

■100万人のキャンドルナイトのホームページ

<http://www.candle-night.org/>

2009年度キャンドルホルダーとなってくださった企業さまです。

富士ゼロックス株式会社 <http://www.fujixerox.co.jp/>

株式会社 親和銀行 <http://www.shinwabank.co.jp/>

株式会社 わかさ生活 <http://www.wakasa.jp/>

東洋エクステリア株式会社 <http://www.toex.co.jp/>

パルシステム生活協同組合連合会 <http://www.pal.or.jp/>

光と風設計社 <http://www.hikaritokaze.net/>

株式会社 デイグニティ <http://www.dignity.co.jp/>

カメヤマローソク <http://www.kameyama.co.jp/>

株式会社 バウコミュニケーションズ <http://www.bau-com.co.jp/>

ハーゲンダッツジャパン株式会社 <http://www.haagen-dazs.co.jp/>

株式会社 ダイナビジョン <http://www.dynavision.co.jp/>

株式会社 アレフ <http://www.aleph-inc.co.jp/>

セイコーエプソン株式会社 <http://www.epson.jp/>

株式会社 ランダムハウス講談社 <http://www.randomhouse-kodansha.co.jp/>

ゆめ画材 <http://www.yumegazai.com/>

株式会社 オフィスパーク <http://www.officepark.co.jp/>

株式会社 YFS <http://colorflamecraft.com>

セレクトSHOP ぶるーまん <http://www.rakuten.co.jp/blueman/>

株式会社 デザインフィル <http://www.designphil.co.jp/>

株式会社 TBS ラジオ&コミュニケーションズ <http://www.tbs.co.jp/radio/eco/>

株式会社 日本エコシステム <http://www.j-ecosystem.co.jp/>

トステム株式会社 <http://www.tostem.co.jp/>

NPO 法人 チャリティ・プラットフォーム <http://www.charity-platform.com/>

太陽光発電の省エネドットコム <http://www.shouene.com/>

らでいっしゅぼーや株式会社 <http://www.radishbo-ya.co.jp/>

株式会社 モトックス <http://www.mottox-wine.jp/>  
REISM (リズム) <http://www.re-ism.jp/>  
大地を守る会 <http://www.daichi.or.jp/>  
株式会社 全通 <http://www.21-zentsu.com/>  
自然食糧品店グループ <http://www.gruppe-inc.com/index.html>  
エバーキャンドル <http://evercandle.com/>  
じぶん年金「みらいのために、たいせつなこと」  
株式会社 ヴェレダ・ジャパン <http://www.weleda.jp/>  
株式会社 福岡銀行 <http://www.fukuokabank.co.jp/>  
太陽生命保険株式会社 <http://www.taiyo-seimei.co.jp/>  
キートス株式会社 <http://www.kiitos-jp.com/>  
株式会社 ノルコーポレーション <http://www.nolcorp.co.jp/>  
太陽光発電システム「見積工場」 <http://www.taiyoko-hatuden.com/>  
松山油脂株式会社 <http://www.matsuyama.co.jp/>  
東京ミッドタウン <http://www.tokyo-midtown.com/jp/index.html>  
株式会社 熊本ファミリー銀行 <http://www.kf-bank.jp/index.html>  
株式会社 素敬 <http://www.soikei.jp/>  
八都県市（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、横浜市、川崎市、千葉市、さいたま市）  
<http://www.8tokenshi-kankyoku.jp/>  
株式会社 ケイブ <http://www.cave.co.jp/>  
学校法人 成美学苑  
株式会社 流通サービス <http://www.ryutsu.co.jp/>  
雷鳥社 <http://www.raichosha.co.jp/>  
株式会社 コロンビアスポーツウェアジャパン <http://www.columbiasports.co.jp/>

全 48 企業・団体

キャンドルホルダーへのお問い合わせは-----

・「100万人のキャンドルナイト」事務局（大地を守る会内）まで。

Tel : 03-3402-8877 平日 9時～18時、Fax : 03-3402-5590、

E-mail: [webmaster@candle-night.org](mailto:webmaster@candle-night.org)



でんきを消して、スローな夜を。「100万人のキャンドルナイト」  
**キャンドルホルダー 2010 申込書**

社名： \_\_\_\_\_  
住所： \_\_\_\_\_  
担当部署名： \_\_\_\_\_  
担当者名： \_\_\_\_\_  
Tel： \_\_\_\_\_ Fax： \_\_\_\_\_ **社印**  
E-mail： \_\_\_\_\_

下記にて、「キャンドルホルダー 2010」に申込み致します。

申込口数（1口=10万円）： \_\_\_\_\_ 口 / \_\_\_\_\_ 万円

◇公式ホームページにて公開を希望する情報

社名： \_\_\_\_\_  
URL： <http://> \_\_\_\_\_

.....  
\*上記必要事項を全てご記入の上、社印を押して頂き、お手数をお掛け致しますが、  
郵便にて下記までお送りいただきますよう、よろしくお願い致します。

\*本申込書到着をもって、ホルダー登録完了となります。登録完了後に、ロゴの引渡しとホームページ上での貴社名公開作業に入ります。

\*追って請求書を送付いたしますので、お振込みをお願い致します。

送り先:100万人のキャンドルナイト事務局(大地を守る会内)  
〒106-0032 港区六本木6-8-15 第2五月ビル2階